

## 2016年3月1日～2020年2月18日の間に 当科において深部静脈血栓症または肺塞栓症の治療を受けられた方へ

—「深部静脈血栓症および肺塞栓症に関する治療成績の検討」へのご協力のお願い—

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者	川崎医科大学総合外科学	特任教授	森田 一郎
研究分担者	川崎医科大学総合外科学	特任准教授	石田 敦久
	川崎医科大学総合外科学	准教授	深澤 拓也
	川崎医科大学総合外科学	大学院生	磯田 竜太郎

### 1. 研究の概要

深部静脈血栓症および肺塞栓症に対する治療は抗凝固療法を中心とした薬物療法や外科的血栓摘除術、圧迫・運動などの理学療法があります。それらによる総合的な治療成績を、患者因子、合併症などから検討し有用性と妥当性を検討します。

### 2. 研究の方法

#### 1) 研究対象者

2012年3月1日～2020年2月18日の間に川崎医科大学総合医療センターにおいて深部静脈血栓症または肺塞栓症の治療を受けられた方15名を研究対象とします。

#### 2) 研究期間

2016年3月14日～2022年3月13日

#### 3) 研究方法

2012年3月1日～2020年2月18日の間に当院において深部静脈血栓症または肺塞栓症の治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに診断時の臨床所見や検査所見、手術所見、治療方法が、その後の治療経過のどう影響するのかをさかのぼって検討します。

#### 4) 使用する情報の種類

情報：年齢、性別、家族歴、病歴、治療歴 等

#### 5) 情報の保存

この研究に使用した情報は、論文等の発表から5年間、川崎医科大学総合外科学教室内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

## 6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2021年12月31日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

### <問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学 総合医療センター 外科  
氏名：森田 一郎  
電話：086-225-2111 内線 48032（平日：8時30分～17時00分）  
ファックス：086-224-6821

## 3. 資金と利益相反

この研究は、学内研究費を用いて行われる予定です。研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。